

目指そう

男女がともに歩むまちづくり

市では「福津市男女がともに歩むまちづくり基本条例」に基づき、家庭や地域などで男女がともに歩むまちづくりを進めている市民や団体を推進モデルとして推奨しています。今年度の推進モデルや男女がともに歩むまちづくりへ向けた取り組みを紹介します。



▲「男女がともに歩むまちづくり・ふくつ」のシンボルマーク

今年度の推進モデル

「仕事も育児も楽しむライフスタイルを築いています」

葛谷さんが創業し、代表を務める「ナチュラル・グロウ」は、海が目の前に広がる、宮司浜にあります。葛谷さんは、そこで「すべての人が自然体の自分を生かし、生き生きと働ける、成長できる、そのような社会を作るための採用や研修の場づくり」に取り組んでいます。



葛谷 美里さん

「しめるのか」と、周囲の保護者たちに、良い影響を与えているようです。

市内で2人の子どもを育てながら、積極的にさまざまな人とつながり、思い切り働くことを楽しむ姿は、とても輝いています。その姿は「子育てしながらでも、こんなにも働くことを楽しめるのか」と、周囲の保護者たちに、良い影響を与えているようです。

男女共同参画人財育成セミナー 「人が集まる講座とチラシの作り方」

市では、地域活動やグループ活動で役立つ技術を身に付け、活躍するきっかけとしてもらうことを目的とした講座を毎年実施しています。

今年、9月26日に「男女共同参画人財育成セミナー」を行いました。講師はNPO法人「男女共同参画おた」の坂田静香さんです。坂田さんは、自身が講師を務める講座のほとんどが満席になることから「カリスマプランナー」と呼ばれている人です。「企画・広報・チラシ」という身近なテーマに、郷づくり推進協議会・PTAなどの地域の関係者、事業所、団体などから、36人が参加しました。

講座では、坂田さん自身の経験を例にしながら、実際の広報と企画の仕方について説明がありました。グループワークでは、過去に坂田さんが実際に作成した5枚のチラシを見ながら、参加者がそれぞれのチラシの良いところや悪いところを見つけ出す作業を行いました。「このチラシは難しく感じる。行ってみ



▲講演する坂田さん

たいとは思えない」「見た目がキラキラしたチラシだと、どんな講座なのかとわくわくする」など、感じた印象を発表していました。参加者の発表を聞いた坂田さんからは「人を集めるためには、チラシなどの広報だけではできませんし、企画だけでもできません。両方が必要。手に取ってもらえるチラシを作って、参加してもらえらる企画作りを心掛けましょう」とアドバイスがありました。

**令和元年度
「男女がともに歩む」一行詩
優秀作品**

市内の小・中・高校生に、男女がともに歩むまちづくりへの思いを一行詩に表現してもらいました。

【小学生の部】

男女のさかいをとびこえて、自分らしさを見つけていこう
《勝浦小学校5年 荻原海晴さん》

「わたしらしさ」「あなたらしさ」 1人1人の「自分らしさ」
《上西郷小学校5年 片山葵さん》

男も女もともに歩もう そうすればみんなが1人1人
みとめ合う すてきなまちになれる
《神興小学校4年 橋本直大さん》

「ぼくは」「私は」夢を堂々とと言える世の中に
《神興東小学校6年 木村さくらさん》

「男の色」「女の色」じゃない 大切なのは「自分の色」
《津屋崎小学校5年 中島ひなたさん》

せいり 性別 無くしていこうよ 未来へと
《福間小学校4年 小田部憲吾さん》

周りなんて気にせず 自分らしさを大切に
《福間南小学校5年 元森絢音さん》

【中学生の部】

おじいさんは川へ洗濯に おばあさんは山へしばらくに行っても悪くはない。
《津屋崎中学校3年 中川颯さん》

「男」と「女」がいるのではなく、「私」と「あなた」がいるのです。
《津屋崎中学校3年 小西愛実さん》

歩み寄り みんなで進む 家族の道
《福間中学校3年 手島晴紀さん》

仕事をしている父と母 家事をしている父と母 いつでも輝く 2人の笑顔
《福間中学校3年 石橋朋実さん》

「男らしく」「女らしく」じゃなく「自分らしく」を大切に
《福間東中学校3年 野口美濤さん》

男女で協力 疲れは半分 幸せは無限大
《福間東中学校3年 新徳咲紀さん》

【高校生の部】

お互いの 手をつねにして 生きてゆこう
《光陵高校1年 垣内美月さん》

どんなときも 「男女」ではなく「人」として
《光陵高校1年 高橋優衣さん》

家事は、女性の仕事、いいえ、家族の仕事
《光陵高校2年 竹浦未来翔さん》

未来への とびらを閉ざす 過去の鍵 未来を描こう 男女の輪
《水産高校1年 中川海夢さん》

家事 育児 男にまかせて いいんだよ！
《水産高校1年 藤木涼さん》

男女ともに その人に合った 役割を
《水産高校1年 大戸百萌さん》